

だんだん



真夏の雪の山にびっくり

第23回真夏の雪まつりが8月14日(金)、松之山大厳寺高原で開催されました。真夏とはちょっと言いがたい小雨模様の天気でしたが、多くの家族連れでなどにぎわい、パン食い競争や雪上網引き大会などのゲームでは、「冷たい」と歓声が上がっていました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 地籍調査事業実施予定年度のお知らせ 2-3
- 大地の芸術祭 4-5
- めざせ観光交流都市／信濃川水なしサミットほか 6-7
- おらこの棚田じまん／市民水泳競技大会結果ほか 8-9
- 地域の風～支所からのたより～ 10-11
- きらめき青春／おーい!昔ほか 12-13
- まちの話題TOWN TOPICS 14
- はたログ 15
- お知らせ・ガイドほか 16-21
- この時 熱中・夢中 22

市街地の地籍調査（町界町名整理）事業 実施予定年度のお知らせ

平成22年度から市街地の地籍調査事業と併せて実施する町界町名整理事業の概要については、7月10日号の市報でお知らせしました。今回は、実施予定年度や住民説明会の開催日程などについてお知らせします。

**市街地の地籍調査事業は15か
年計画で実施する予定です**

市街地における地籍調査事業は、平成22年度から36年度までの15か年間で実施する計画です。この事業は、一筆ごとの土地の境界確定はもとより、合筆や分筆、地目の調査を行います。また、分かりやすい住所に改める町界町名整理も併せて行いますので、1年間に実施できる事業量に限りがあります。このため、完了するまでには長期間かかりますが、早期に完了するよう努力していきます。

**来年度は山本町1丁目から
5丁目を実施します**

地籍調査事業を早期に完了するためには、効率よい計画が望まれるこ

とから、山本町1丁目から山本町5丁目を平成22年度に計画しました。この区域の周辺は、すでに地籍調査が完了していることや、町界町名整理を優先的に行う必要がある市街地の中心部に近いなどの理由からです。

**新住所表示は調査に着手し
て3年後です**

地籍調査事業は、計画区域が完了するまでに3年ほどかかります。1年目は調査・測量を行い、2年目には調査・測量の結果に基づき作成した地籍図、地籍簿（登記簿に記載する内容）の閲覧（確認）を行います。そして、3年目にこれらの成果について県知事の認証を受け、法務局へ送付し、登記簿が書き改められます。ここでようやく住所として使用でき

る状態になります。
例えば、22年度に実施する山本町については、24年度に土地登記簿が書き改められ、皆さんの住所が変わることになります。

**22年度から24年度に実施する
予定地域の住民説明会を
開催します**

市街地の関係地域協議会及び関係行政区の代表者説明会を8月7日と17日に開催しました。また、本年度の住民説明会は、22年度から24年度までの3か年間に地籍調査事業を実施する予定地域を対象とし、9月1日から下記日程で開催します。今回は分かりやすい住所表示にするための町界町名整理事業を中心とした説明会ですので、多数の参加をお願いします。

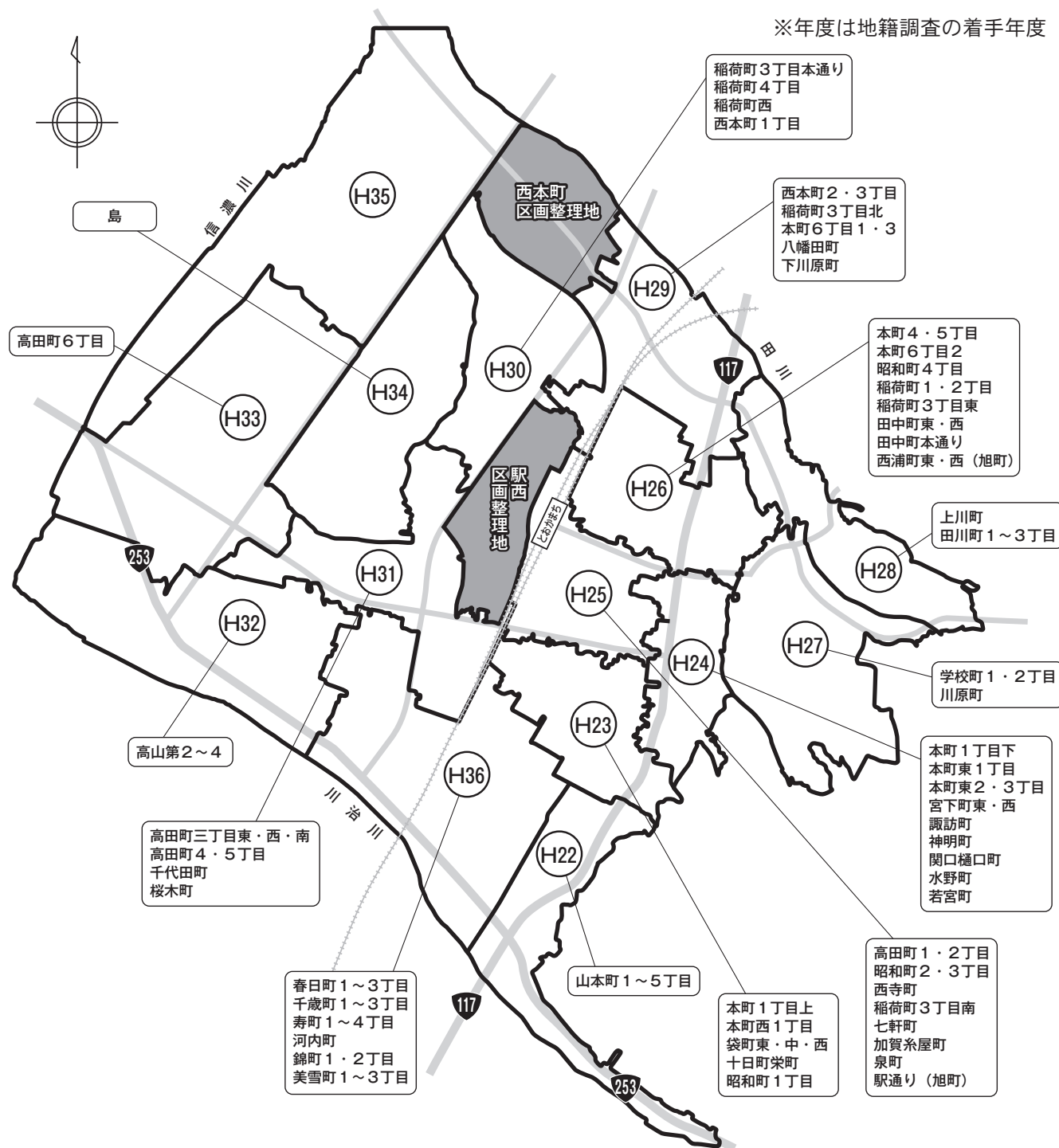
■問合せ 建設課地籍調査室調査係
☎757-3342

開催日時		会 場	対象行政区
9月1日(火)	午後7時30分 ～9時	常楽会館	山本町1丁目、山本町2丁目
9月2日(水)		常楽会館	山本町3丁目、山本町4丁目、山本町5丁目
9月4日(金)		十日町保健センター	本町1丁目上、本町1丁目下、本町東1丁目 本町西1丁目
9月7日(月)		市流雪溝用水中継ポンプ場	十日町栄町
9月9日(水)		中央公民館	本町2丁目、本町3丁目
9月14日(月)		十日町保健センター	宮下町東、宮下町西
9月15日(火)		十日町保健センター	昭和町1丁目
9月19日(土)		中央公民館	諏訪町、神明町
9月24日(木)		東部会館	関口樋口町、水野町、若宮町
9月25日(金)		十日町保健センター	袋町東、袋町中、袋町西

《住民説明会日程表》

地籍調査（町界町名整理）事業 実施計画図

市街地で実施する地籍調査事業は、対象地域を15の区域に分割し、平成22年度から15か年計画で実施します。なお、駅西と西本町の区画整理事業を実施している区域は除きます。また、町界町名整理事業は、千歳町や妻有町などの住所と行政区が一致している区域は除きます。



大地の芸術祭。越後専有 ART TRIENNIAL 二〇〇九

楽しさ倍増！
各地で市民のおもてなし

■問合せ 芸術祭推進室
☎ 757-2637

今回の大地の芸術祭では、多彩な作品とともに、市民が来訪者を温かい心で迎える「地域おもてなし事業」が好評を博しています。今年春からの募集に、市内各地域から68団体の申込みがあり、アート作品の案内所の設置や冷たい飲み物などのサービス、イベントの開催など地域独自の取り組みで、遠来の人たちとの交流の輪を広めています。



ミドリ祭り会場でふるまわれた野点

野外ライブに地域の おもてなし

8月1日(土)正午から2日(日)午前5時まで、「なぐも原 結いの里」(南雲)を会場に「ミドリ祭り」が開催されました。春まで一面菜の花で埋め尽くされていた畑が、一転野外ライブ会場に装飾され、雨雲を蹴散らすかのような熱いライブが行われました。



ミドリ祭り実行委員会代表
金澤 純一さん (姿・28歳)

1か月前から準備に追われていました。夜通しの音楽イベントなので、人手が足りなくて。でも、多くの仲間たちが協力してくれたおかげで、無事実施することができました。みんなに感謝です。

今回のイベントは、国内で活躍するシンガーたちとオランダのアーティストとの共演で、ヒップホップやレゲエを中心にしたイベントです。どうしても若者中心にな

このイベントは、オランダでミュージシャンを育てる団体「ノーウェア」と地元の若者が手を結んだ、オリジナルの野外音楽祭です。

企画したミドリ祭り実行委員会は、幅広い人々の参加を促すために、地域おもてなし事業により無料ゾーンを設営。多彩なコーナーを設けて、来訪者を温かく迎えました。

りがちですが、地域の人たちや大地の芸術祭に訪れている人たちがみんなと楽しめたかったので、おもてなし企画を組み入れて、楽しさを増幅させようと思いました。

地域おもてなし事業では、市内の趣味の会の人たちの協力を得ながら、ペットボトルロケットなどの手作りおもちゃで遊ぶコーナーや野点でお茶をふるまうコーナーを設けたり、露店も出したりして、多くの人たちに楽しんでもらえたと思います。

雨にたたられ、計画していた野外ライブも急きょ屋内で実施することになり残念でしたが、雨雲を吹き飛ばすような熱気に包まれて大いに盛り上がりつつ良かったです。やっぱり祭りは最高です。

中里地域で とびっきりのおもてなし

中里地域では「おもてなし事業」を9か所で行っています。「冷えエ〜足浴、休憩所」(田沢本村)、「休憩処くるみの木」(東田沢)、「干溝薬師茶屋」(干溝)、「大地のグルグルtomato」(東田尻)、「ほたるカフェ」(西田尻)、「きよつうかふえ」(牟川)、「かき氷プロジェクト」(堀之内)、「あらやしき食屋敷」(新屋敷)、「米土里夢おもてなし処」(上山)。「どこ」の「おもてなし処」も、基本的には週末に開き、冷たいお茶に温かい人情でのおもてなしで、皆

涼しいおもてなし 室野地区「真夏の水祭り」

室野地区では地域のおもてなし事業として、8月1日(土)、室野城の池広場で「真夏の水祭り」を実施しました。室野城の池広場は城川ダムを見渡せる高台にあり、5つの精霊像が立ち並ぶ「自然と文化の出会い公園」(作家 ホルヘ・イスミール・ロドリゲスさん)や「風の砦」(作家 杉浦康益さん)が鑑賞できます。「風の砦」は、約2、100個の陶板を積み上げた重量感ある作品で、作家と集落の皆さんにより組み立てられました。



江道集落内の土蔵に展示されている「Cross Cloth Heath」(作家 久保美沙登さん)。きもの生地で作られた何枚もの花びらの中に、子グマの妖精が顔をのぞかせている愛らしい作品です。土蔵の1階では、集落の皆さんが交代で作品を管理するとともに、お茶やお菓子で来訪者をもてなします。また、作品が、道路を行き交う多くの人の目に留まるよ



水沢市ノ沢 「くさむられすとらん」

国道117号から上越国際当間スキー場に向かう途中、道路の右側に300本以上の長い白い竹が出現します。斉藤健さん、黒澤清高さんの作品「みんなのくさむら」です。みんなが憩う白い草むらの隣に、水沢市ノ沢集落の皆さんが運営するおもてなし処「くさむられすとらん」があります。

毎週土・日曜日、黄緑のくさむらTシャツを着たお母さんたちが、自慢のちまきの販売や新鮮野菜、麦茶などのおもてなしでお迎えしています。また、毎週日曜日にはすぐ脇を流れる市ノ沢川で魚のつかみ捕りも体験できます。残暑の折、市ノ沢に涼みに行ってみてはいかがでしょうか。



さんのお越しをお待ちしています。ぜひ、お立ち寄りいただいて、作品巡りで疲れた足をゆっくり休めて、渴いたのどを潤してはいかがでしょうか。



真夏の水祭りでは、地区の皆さんによるミニコンサートや池でのボート遊び、手作りのところてんのふるまいなどさまざまな企画で、多くの観光客をもてなしました。





第11回

9月19日(土)開催 信濃川水なしサミット

～わがふるさとの大河
これからの信濃川を考える～

わたしたちのふるさとの大河、信濃川。より良い河川環境を取り戻すためには、情報交換と情報発信、そして何より信濃川に向き合い親しむことが大切です。とうとうと流れる信濃川を楽しみながら、信濃川がどんな姿であるべきかをいっしょに考えていきましょう。

シンポジウム 午後4時～6時

- 会 場：千手中央コミュニティセンター
- 入場料：無料
- 内 容
 - ・事例発表 香野哲大氏（NPO法人新潟水辺の会世話人）
 - ・パネルディスカッション
「わがふるさとの大河 これからの信濃川を考える」
コーディネーター：大熊孝氏（NPO法人新潟水辺の会世話人）
 - ・パネラー：関口市長ほか
- 展示など
 - ・「信濃川」が歌われている十日町市・津南町の校歌
 - ・信濃川の減水時と現在の写真

第9回 水辺の楽校 午前10時～正午

- 会 場：つまりっ子ひろば（妻有大橋右岸たもと）
- 対 象：十日町市・津南町の幼児と小・中学生（幼児と小学校低学年は保護者同伴）
- 参加費：1人200円（当日徴収）
※観察ガイドブックは1冊400円です
- コース：①昆虫観察コース ②植物観察コース
③水生生物観察コース ④野鳥観察コース
- 申込み期間：8月31日(月)～9月10日(木)

信濃川体感 ラフティングボート川下り体験

- 午前部：午前9時集合 午後部：午後0時30分集合
- 集合場所：つまりっ子ひろば（妻有大橋右岸たもと）
- 対 象：小学生以上の健康な人（小学生は必ず親子ペアで参加）
- 参加費：中学生以上3,000円、小学生無料
- 定 員：午前部・午後部ともに各50人
- コース：ミオンなかさと付近～妻有大橋の間
- 申込み期間：8月31日(月)～9月10日(木)

川を観ながらdayキャンプ ～つまりっ子ひろばを開放します～ 午前11時～午後6時

とうとうと流れる信濃川を観ながら、家族や友人と川辺での時間を過ごしてみませんか。

- 会 場：つまりっ子ひろば（妻有大橋右岸たもと）内多目的広場
- その他
 - ・必要となる資材などは各自でご用意ください
 - ・ごみは必ずお持ち帰りください
 - ・一部、車両の乗り入れを規制する部分があります

申込み・問合せ
水なしサミット事務局（克雪維持課内）
☎757-3198

ふるさとの川信濃川

写真コンテスト

本来の流れが戻った「とうとうと流れる信濃川」をテーマに写真コンテストを開催します。プロ・アマ、年齢、性別は問いません。川の風景や人とのかわりなどを写真に収めて応募してみませんか。

- 応募期間
平成22年2月1日(月)～28日(日)
(当日消印有効)
- 応募規定
 - ・作品は応募者本人が平成21年3月以降に信濃川の減水区間沿川で撮影し、同一または疑似作品がほかのコンテストなどで入選していないもの（1人5点まで）
 - ・サイズは四つ切または四つ切ワイドの銀塩プリント（デジタルカメラで撮影した場合は未加工、デジタルであることを応募票に明記）
 - ・入選作品は返却不可（入選作品以外、応募時に切手をはりあて先を記入した返信用封筒を提出）
 - ・入選作品の権利は主催者に帰属

- 応募・問合せ
克雪維持課克雪利水係
☎757-3198



～十日町市の新潟デスティネーション
キャンペーン(DC)の取り組み紹介
「便利なツアーバス・タクシープラン編」～



うまさぎっしり新潟

新潟DCのシンボルマーク

大地の芸術祭期間中のシャトルバスの運行と同様に、秋の新潟DC期間中も観光客の移動手段の利便性を高めるため、駅と観光地を結ぶバスや観光タクシーを運行します。今回は、秋の行楽シーズンにお勧めのお得で魅力的な観光周遊プランを紹介します。

■「コース1」は『そば王国・十日町名物「へぎそば」と日本三大〇〇を存分に楽しむ旅』です。こちらは、日本三大峡谷・清津峡、日本三大薬湯・松之山温泉のほか、国宝・火焰型土器群や星峠棚田を存分にたん能できます。昼食には十日町名物「へぎそば」を味わう贅沢プラン（4,500円）です。

■「コース2」は、『日本三大峡谷・清津峡と新米ぬか釜炊きご飯＆「あんぼ」でおもてなしツアー』です。紅葉が美しい清津峡をたん能し、昼食にはいろいろを囲んで新米ぬか釜炊きご飯と地元郷土料理で舌鼓。また、あんぼ作り体験を地元のお母さんたちと触れ合いながら楽しめるプラン（4,500円）です。

■「コース3」は、『大地の芸術祭2009秋版・里山ツアー』です。10月3日(土)から11月23日(勤労感謝の日)

■十日町市の食と観光地を巡るお得なバスプラン（土・日曜日、祝日運行で要予約）
今年は3つの観光ツアーバスを運行します。



十日町市のデステネーション
キャンペーン用チラシ(表紙)

の土・日曜日、祝日に、一部を除き作品鑑賞することができ、里山風景と大地の芸術祭作品をたん能できるプラン（5,800円）です。いずれも首都圏の観光客をターゲットにしているため、越後湯沢駅発着です。

■十日町市の観光名所を結ぶ定期観光バスの運行（土・日曜日、祝日運行で予約なしで利用可）
十日町駅と観光名所（清津峡行きと松之山温泉街行き）を結ぶ2本の観光バスを約1時間間隔で運行します。クロス10や棚田、美人林などにも立ち寄るため、観光客が気軽に観光名所を回ることができます。大人1,000円、子ども500円で1日乗り降り自由のフリーパスチケットで、十日町駅西口案内所などで販売します。

■駅から観タクン（観光タクシー）の運行（10月から運行開始で当日予約も可）
観光名所などを十日町駅発着で周遊（2時間6,000円）する観光タクシープランです。国宝・火焰型土器群や神宮寺巡りコース、着物文化に触れ合うコース、石彫作品巡りコース、大地の芸術祭作品巡りコース、へぎそば小盛り食べ比べコース、和菓子・スイーツの食べ比べコースの6コースです。十日町市の観光地巡りを駅からすぐに楽しむことができます。大変お得なプランです。

人権に関する標語を募集します

人権尊重思想の普及高揚をはかり、地域住民に人権問題に対する正しい認識を広めるため、県内5地区に分けて地域人権啓発活動活性化事業を実施します。その一つを十日町市で開催するにあたり、人権に関する標語を広く募集します。

標語は、既に全国共通標語として使用している「みんなて築こう 人権の世紀」以外で、20文字以内とします。語調は問いません。

募集する標語のうち、優秀作品については表彰するほか、ラジオや市報、人権講演会での広報を予定しています。

年齢や職種などは問いませんので多くの皆さんからの応募をお待ちしています。締め切りは9月30日(水)です。

応募の際は、住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、郵送、FAX、電子メールでご応募ください。

- 応募・問合せ
〒948-8501 十日町市千歳町3-3 十日町市市民生活課市民係
☎757-3116 FAX 752-6924 Eメール t-shinin@city.tokamachi.jp

写真とひとこと

やま

募集します

たっぽたっぽたっぽたっぽ

おらどこの棚田いまん

たっぽたっぽたっぽたっぽ

十日町市内には、「にほんの里100選」に選定された松代・松之山地域のほか、各地域に棚田や沢田など、先人から受け継ぎ長い年月にわたって守ってきたいわゆる「やま田」が数多くあります。こうした、人の手と汗で人知れず作り続けられている棚田や沢田を、市民みんなの財産として認識し次代に継いでいくきっかけづくりとして、「写真」と「ひとことコメント」を募集します。個人で、集落で、地域でふるって応募ください。

棚田じまんの例

(慶地／下平の棚田)

「この棚田は約2町歩。地味がいいのと、きれいなわき水で育ててるんだが、うんめ米がいつべとれます。農業経験なく嫁いで33年。とうちゃんがいなくてきも、草なぎ係長として頑張ります。小宮山清一郎・マツノさん(渡野・ともに58歳)」



募集要項

●募集内容

①山の上の棚田、狭い沢田、形のおもしろい田んぼ、土手の高い田んぼ、家の周りの田んぼなど、個人や地域で耕作している棚田・沢田(やま田)と耕作者あるいは家族、関係者などがいっしょに写っている写真。(カメラなどがない場合は、代理撮影も可能です)・プリントサイズは2L(電子データ可)

②やま田の由来や耕作しているうえでの苦労話、自慢のポイントを100字程度にまとめたコメント(電子データ可)

●応募条件

十日町市内の現在耕作している田んぼ。(形状や面積などの条件はありません)・自薦、他薦を問いません。

●応募方法

「募集内容①②」のほか、田んぼの所在、応募者の住所、氏名、年齢、電話番号を明記(様式自由)のうえ、持参、郵送もしくは電子メールで下記応募先までお送りください。なお、専用応募用紙は市ホームページ<http://www.city.tokamachi.nigata.jp/>からダウンロードできるほか、総合政策課協働のまちづくり推進室、各支所、各公民館などに用

意してあります。

●応募締切

9月30日(水)(当日消印有効)

●公表・活用

・応募された写真などは、市などのホームページのほか、10月16日(金)・17日(土)に十日町市で開催される「第15回全国棚田サミット」会場に展示されます。

・来場者による投票などが行われることがあります。(賞品あり)・応募された写真などは、協働のまちづくりモデル事業、そのほか棚田を保全・活用していく事業に利用することがあります。

・応募者や耕作者、関係者による意見交換会などの機会を設けることがあります。

●その他

・応募された写真などは返却しません。

・撮影が自力では困難な場合は、応募先にご連絡ください。

■応募・問合せ

協働のまちづくり推進プロジェクト委員会 〒948-8501 十日町市総合政策課協働のまちづくり推進室内 ☎757-3693 FAX 752-4635 Eメール t.sogo@city.tokamachi.jp

子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券を発送しました

市では、国が進めている「女性特有のがん検診推進事業」に伴い、6月30日現在で市内に住所を有する下表の対象年齢の人に「子宮頸がん検診」または「乳がん検診」の無料クーポン券と検診手帳を発送しました。

子宮頸がん検診	年齢	乳がん検診	年齢
昭和63年4月2日生～平成元年4月1日生	20歳	昭和43年4月2日生～昭和44年4月1日生	40歳
昭和58年4月2日生～昭和59年4月1日生	25歳	昭和38年4月2日生～昭和39年4月1日生	45歳
昭和53年4月2日生～昭和54年4月1日生	30歳	昭和33年4月2日生～昭和34年4月1日生	50歳
昭和48年4月2日生～昭和49年4月1日生	35歳	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生	55歳
昭和43年4月2日生～昭和44年4月1日生	40歳	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生	60歳

- 既に市の検診を申し込んである人は、検診当日にクーポン券をお持ちください。無料で受診できます。
- 既に市の検診を受け、自己負担金を支払った対象者には払い戻しをします。クーポン券と同封の申込書に必要事項を記入し申し込んでください。
- 対象者で、これから市の検診を希望する人は、11月以降に専用の検診日を設けます。クーポン券と同封の申込書に必要事項を記入し申し込んでください。

◆詳しくは、クーポン券と同封の案内をご覧ください◆

※6月30日以降に十日町市に転入し、前住所で発行されたクーポン券をお持ちの人は、下記問合せまでご連絡ください。十日町市のクーポン券と交換します。

●問合せ 健康支援課成人保健係 ☎757-9764 または各支所市民課

第5回市民スポーツ大会

第19回 十日町市民水泳競技大会結果

7月26日(日)、西小学校プールで行われた市民水泳競技大会の結果をお知らせします。

(各種目1位の選手、敬称略)

クラス・種目		自由形	平泳ぎ	背泳ぎ	バタフライ
小4以下男子	25m	中嶋竜之介(吉田小)	小林 史明(川治小)	佐藤 翔(十日町小)	小杉 淳也(下条小)
小4以下女子	25m	濱野 愛美(吉田小)	濱野 愛美(吉田小)	山田 花連(川治小)	山口 まみ(橘小)
小5男子	25m	小口 紋炉(松之山小)	内山 恭祐(松之山小)	丸山 大輔(下条小)	近藤 翼(下条小)
	50m	星名 洋輝(千手小)	星名 洋輝(千手小)	丸山 大輔(下条小)	近藤 翼(下条小)
小5女子	25m	中嶋 未宇(吉田小)	蕪木陽菜多(西小)	星野日菜子(下条小)	五十嵐奈央(東小)
	50m	涌井 華香(鎧島小)	中嶋 未宇(吉田小)	岡村 海(田沢小)	—
小6男子	25m	関口 友基(東小)	関 孔明(東小)	古田島直希(下条小)	藤田 瞳吾(下条小)
	50m	西野 宏規(川治小)	関口 友基(東小)	藤田 瞳吾(下条小)	小川 匠(十日町小)
小6女子	25m	小宮山紗理(下条小)	小泉 奈々(下条小)	小杉 理奈(下条小)	小宮山紗理(下条小)
	50m	小林 緑(千手小)	小泉 奈々(下条小)	小杉 理奈(下条小)	庭野 優奈(東小)
中学・高校男子	50m	—	—	—	庭野 祥(十日町総合高)
中学・高校女子	50m	綱 日菜野(下条中)	綱 日菜野(下条中)	小海 詩織(十日町高)	—
一般	45歳以下男子	25m	佐藤 心護	須藤 一毅	樋口 博士
		50m	須藤 一毅	佐藤 心護	—
	45歳以上男子	25m	阿部 昌義	山崎 六郎	山崎 六郎
リレー	45歳以上女子	25m	福原陽出美	福原陽出美	—
	小4以下混合	100m	吉田の「よ」B		
	小5・6年混合	100m	下条impactオレンジヤー		
中高一般		100m	Yes we can 新記録を～change		



活躍した第3分団チームの皆さん

8月2日(日)、第60回新潟県消防大会が新潟市で開催され、操法競技小型ポンプ操法の部に十日町市消防団川西方面隊第3分団(橘)チームが十日町地区支会(十日町市・津南町)代表で出場し、見事第3位に入賞しました。



「操作、はじめ!」「ヨシッ!」勝負のとき、いざ出陣!

消防団員の熱い夏! 川西方面隊が大躍進

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

チーム中、9番目に登場した第3分団チームは、日ごろの訓練の成果を出し切り、見事な操法を披露しました。そして緊張の中、行われた審査結果発表。「第3位、十日町市消防団川西方面隊」とアナウンスが読み上げられると、十日町地区支会応援席からは歓声がわき上がりました。

選手、サポーターにあたった川西方面隊、指導にあたった消防職員、そして何より、選手を温かく見守った家族と地域の皆さん、本当におめでとうございました。これからも、愛すべき故郷の自主防災力強化のため、一層の活躍を期待しています。

安塚高等学校松之山分校で

克雪ダイナモ車座フォーラム開催

7月27日(月)、午後5時から安塚高校松之山分校を会場に、約100人が参加し、大地の芸術祭イベントの一環として克雪ダイナモ車座フォーラム「車座で語ろう…未来を作る山の芸術・棚田の文化」が開催されました。第1部では基調スピーチが行われ、中村浩二氏(生態学者)、谷崎勝祥氏(徳島県上勝町棚田村代表)、今福龍太氏(文化人類学者)、浜田剛爾氏(美術家)、北川フラム氏(大地の芸術祭総コーディネクター)の5人がそれぞれ活動の取り組みな



基調スピーチの様子



車座ディスカッションの様子

どについて発表しました。

第2部の車座ディスカッションでは、「歴史」「農業」「環境」の3つのテーマに分かれて熱い議論が交わされました。「農業」をテーマにした車座では、地元農業者から「棚田地域の農業者が高齢化などによって立ち行かなくなっている」などの発言があり、棚田村代表の谷崎氏が、自らの体験談を述べていました。また、耕作放棄されていた棚田を大地の芸術祭の作品として復活させた芸術家が里山の農業の重要性を訴えるなど、たくさんの方のアーティストや地元農業者が、棚田文化の維持に芸術がどのようにかわるかなどについて議論しました。

湯
コー
ミ
マイ
心
ハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

松之山保育園児が安全運転を呼びかけ!

夏の交通事故防止運動期間中の7月28日(火)、国道353号線小谷公園沿いで、松之山保育園児が参加した交通指導所が開設されました。この取り組みは交通安全啓発活動の一環として行われているもので、10年以上続いています。今年は年長児7人が、交通事故防止を願い手作りの折り紙を渡しなが、通りかかる車1台1台に元気良く、「安全運転をお願いします!」と呼びかけました。運転手も思わずにっこりして「はい」と返事を返し、安全運転を約束していました。後日、上越市の人から、「プレゼントをありがとうございました。これからも安全運転をします」とお礼状が保育園に届き、園児も大喜びでした。



何が起こるかな?ドキドキ・ワクワク、景山先生の理科実験

夏休みを有意義に過ごそう! ～地域の子どもたちが大集合～

8月3日(月)、千手中央コミュニティセンターで「夏休み子ども教室」が開催されました。これは「NPO地域支えあい組織設立準備委員会(ほほえみ)」が、川西地域の小学生を対象に試行事業として開催したもので、ボランティアやスタッフを含めて80人が参加しました。理科の実験や自主学習、料理教室など盛りだくさんの内容に、子どもからお年寄りまで生き生きとした表情で楽しんでいました。

準備委員会では、来年4月からのNPO法人としてのスタートに向けて、現在準備を進めています。今後もこうした試行事業を行いながら、地域の皆さんのご協力とご理解を得ていきたいと考えています。

■ご意見・問合せ

「NPO地域支えあい組織設立準備委員会(ほほえみ)」(上野地区コミュニティセンター内)

☎761-7744 (FAX兼)

Eメール: kawanisi-npo.

hohoemi@bell.ocn.ne.jp

◆おわび◆ 芸術祭川西エリアガイドマップの訂正

第4回大地の芸術祭川西エリア作品ガイドマップに、3か所誤りがありました。次のとおり訂正をお願いします。皆さんにご迷惑をおかけしましたことを深くおわびいたします。

①作品番号77 関口恒男さん作品『越後妻有レインボーハット2009』の解説文

「2006年に引き続き、今回も水と鏡のプリズムが作る虹を、シェルター状のドームに映します。前回までは、訪れた人々が太鼓を叩く空間でしたが、今回からは作家自身がDJとなり、来訪者は踊ることにより創造的なものを、それぞれの精神の中に生む場となります。今年は仁田集落内にもレインボーハットが登場します。」

②作品番号53 笹川かおりさん作品前のおもてなし広場の名称

「囲いのおつかあ」※“プロジェクト”はつきません。

③作品番号80 剣持和夫さんの作品名

「小白倉庭園」

川西エリアガイドマップは、川西支所及び川西トリエンナーレセンターにあります。

新潟県吹奏楽コンクール金賞受賞



8月6日(木)、長岡市立劇場で第50回新潟県吹奏楽コンクールが開催され、松之山中学校吹奏楽部が中学校B小編成の部で見事金賞を受賞しました。同校の吹奏楽部員は13人しかいないため、ほかの部から3人の応援を頼み、16人で春から県大会出場を目指して練習に取り組んできました。7月25日(土)に開催された中越地区大会で金賞受賞と県大会出場を決めた後、ほぼ毎日夏休みを返上して県大会での金賞を目標に練習を重ねてきました。部長の長沢弘輝さんは、「応援してくれた皆さんのおかげです。ありがとうございました。12月に行われるアンサンブルコンテストでも金賞を目指して頑張りますので、応援をお願いします」と喜びを語りました。

青春⁵

水沢中学校 特設合唱部

第76回NHK全国学校音楽コンクール中越地区大会（8月11日(火)開催）へ向けて、吹奏楽部員と選択授業で音楽を学んでいる生徒、そして有志の生徒が集まり結成された特設合唱部。それぞれ立場が違う生徒たち35人の共通点は、歌うことが好きなこと。練習メニューも自分たちで考え、休み時間にも自然と歌を口ずさむ姿が見られます。学年を超えて一致団結し、澄んだ響きを奏でます。

特設合唱部は、惜しくも県大会出場は果たせなかったものの、中越地区大会で見事金賞に輝きました。

宮嶋由果さん、川田瑞月さん、太田健也さん——みんながやりたいくてやっているのでまとまりが良いです。悪いところはお互いに注意し合い、楽しく歌うことを心がけています。目標は県大会出場。少し緊張しますが、今までの練習の成果を発揮して楽しめるように頑張ります。聴いた人に「水沢中はすごい」と感動してもらえそうな演奏を心がけたいです。

矢野伸治先生——歌うことが好きな生徒たちなので、笑顔で大会を終われるように、自分たちのベストを尽くして楽しんでもらいたいです。昨年好評だった文化祭での発表にも、力を入れて練習していると思うっています。合唱に限らず、本当に音楽を楽しむために、自分に厳しく技術を磨き、やり遂げた後の達成感を感じられるようになってほしいですね。



楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎ 752-3103

十日町市体育協会

事務局 市総合体育館内 ☎ 761-7577

梅雨の合間を縫って各地区で体育祭が開催され、地区民総参加でスポーツを楽しみ、連帯感や郷土愛を育みました。

第48回 中条地区体育祭〈7月19日(日) 中条小学校〉

優勝：北原 2位：上原 3位：中条峠



第33回 松之山ゆとり大運動会 〈7月25日(土) 松之山グラウンド〉



第5回 中里地区体育祭〈7月26日(日) 中里中学校グラウンド〉

優勝：第1地区 2位：第3地区 3位：第6地区



街中ウォーク 目指せ世界一周40,000km
8月8日現在の歩行距離 3,378km

おいしい！昔

「七ツ釜物語 その一」 の巻 (蒲生)

今からずーっと昔のこと。蒲生ヶ池の主の竜神は、野々海の池の主と婿取り話の遺恨をめぐって死闘を演じ、片目を失いながらも、名刀蛇切丸をもって、ようやくこれを倒しました。（おい！昔五参照）

討たれた野々海の池の主には3人の息子がいましたが、このときは難を逃れていました。しかし、父を倒された息子たちは、「いつか父の仇を討つてやる」と、蒲生ヶ池の主を倒すために日夜武芸に励んでいました。

この動きを知った蒲生ヶ池の主は、野々海の池の息子たちの来襲に備え、庚申講の仲間に頼んで池の周りにしめ縄を張りめぐらし、大蛇が嫌う金物を下げてもらいました。しかし、さすがのつわものの蒲生ヶ池の主も年をとり、



戦いの傷跡も残ったままなので、しだいに体力が衰えていきました。 「このままでは、野々海の息子たちに討たれてしまう」。そう感じた蒲生ヶ池の主は、

姫（娘）を連れて、田代の七ツ釜に引越し、難を逃れることにしました。

先祖以来、長年住み慣れた池を離れ、蒲生の村人たちとも別れることになりました。 「このままだと池が荒れてしまうすけ、またいつか帰って

きてくんねかの」という村人の願いを聞くと主は、「17歳の妊婦が、闇夜の深夜に黄金のくわで3回うなえば、必ず元どおりの池となり、わしも帰ってくる」と、去りがたい思いを込めて答えました。

また、「日照りが続いて困ったときは、七ツ釜に雨ごいの水をもらいに来るように。善光寺のお血脈札をふちに投げ込んで、それが沈んだところがわしの居場所じゃ」とも言い置き、名残を惜しみつつ天に昇り、姫とともに七ツ釜へと去って行きました。

以来、蒲生の村人たちは、日照りが続くと七ツ釜に雨ごいの水をもらいに行き、その水を使って雨ごいをすると思わず雨が降ったということでした。蒲生の村の人たちが水をもらったふちは、いつしか「蒲生がふち」と呼ばれるようになりしました。

蒲生の人たちが待ち望んだ主の蒲生ヶ池への帰郷は、ついにありませんでした。やがて、少しずつ蒲生ヶ池も干拓され、美しい田んぼに生まれ変わりました。

昭和十日町 No.5

戦時下の中学生

- 撮影時期：昭和15年ころ
- 撮影場所：赤倉付近（推定）

昭和12年秋、国民精神総動員が唱えられ、学校生活は急激に戦時色を強めていきました。その年の夏休みから集団的勤労作業が始まり、15年になると、中学生は十日町赤倉分教場に合宿して製炭作業に動員されました。女学生は各家庭から不用になった炭俵の回収作業を行いました。



と・お・か・ま・ち 事業所情報紙 はたログ その9

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ 産業振興課 ☎757-3139

株式会社 桐屋

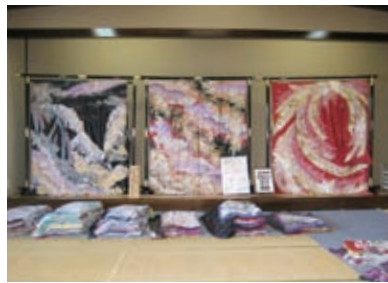
桐屋は、江戸・寛永年間の創業で、現在は9代目になります。明治14年には、第2回内国勸業博覧会で「数奇屋縞」という織物を出品し、産地として最も古いといわれる褒賞を国から受けています。十日町は数ある産地の中でも時代を早く読み、そのニーズに合わせたきものを作り成功してきました。桐屋でも、麻織物から絹織物へ、織物から後染めへと転換し、濃地の引き染技術では東京や京都のきものの集散地でも高い評価を受けました。

その後、辻が花模様のデザインに絞りを入れ、現代的で個性を感じさせる「夢



幻辻が花」を製作。デザインから手描き、絞りなどの全工程をすべて一貫生産しています。着る人の好みに合わせ、華やぎや高級感を表現したモダンテイストのきもの作りに挑戦しています。昭和町にある営業棟では常時新作を展示していますので、興味のある人は気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか（平日のみ）。

きものまち十日町で、今なお時代に挑戦し続ける事業所です。



～県産ブランド越後杉を使い、住む人の幸せづくりのお手伝いができる家づくりをモットーとする工務店です。'08第3回越後杉デザインコンペティションで最優秀賞を受賞しました～

株式会社 フラワーホーム



昭和58年、当時の藤田木材(有)から独立し創業しました。住まいはそこに住む人の幸せな入れ物という企業理念のもと、安心・快適でデザインを重視し、テーマのある家づくりをしています。社名は、建設会社の中でも明るく、優しく、そしてお客様のニーズ（つぼみ）をいっしょに咲かせていくことを使命と考え、「フラワーホーム」と名付けました。'08第3回越後杉デザインコンペティションで最優秀賞を受賞したモデルハウスは、「ふたりズムの家」として長岡造形大学の後藤哲男教授が設計し、フラワーパーク高山にあります（写真左）。モデルハウ

スはカルチャー教室として地域の皆さんへ開放しています。地場工務店は地域と密着し、地域の人たちの役に立つことも使命と考えています。毎朝行う25分間の朝礼では、クレーム報告や来客予定を社員全員で確認し、行き届いたサービスができるように努力しています。

顧客本位の仕事をし、県外からも人材が集まる事業所です。



株式会社 桐屋

代表者：代表取締役社長 田村 憲一
所在地：十日町市明石町3
連絡先：☎757-0525
URL：http://suizankoubou.com/
従業員数：42人
事業内容：織物業
染織加工
採用計画：未定
理念/方針：現代的で
個性ある
きものづくり



株式会社 フラワーホーム

代表者：代表取締役 藤田 真実
所在地：十日町市中条甲921-1
連絡先：☎752-5477
URL：http://www.flower-h.com/
従業員数：20人
事業内容：住宅建築
不動産業
リフォーム
採用計画：若干名
理念/方針：誇れる住まい・
街・社会づくり



あの日のことを忘れない 原水爆禁止市民大会

8月6日(木)、原水爆禁止十日町市協議会主催による第55回原水爆禁止十日町市民大会が、約300人の市民の参加のもとキナーレ北側「平和の火」前で行われました。式典では、平成20年度広島市派遣生徒代表の春日勇輝さん（六日町高1年）、上村恵さん（十日町高1年）、山口棕さん（六日町高1年）が、「広島でたくさんのことを学びました。印象的だったのは戦争の怖さや原爆の恐ろしさなど、被爆者から戦争体験を伺えたことでした。今、日本中の人たちが笑ってられるのも原爆の恐ろしさを語り継いでいる人がいるからです。同じ過ちを繰り返さないように、平和の大切さを訴えていきたい」と感想を述べました。参加者は広島への原爆投下時刻に黙とうを行い、平和への思いを新たにしました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

認知症予防講演会ーボケない町を目指せー

「ボケは防げる・治せる」と題した講演会が、8月5日(木)、市民会館で開催されました。講師は十日町市合併以来、毎年市内で講演をしている高槻絹子さん（エイジングライフ研究所副所長）。講演では、いわゆる大ボケになったら治らないかもしれないが、小ボケ、中ボケであればリハビリしだいで治ることや、今日元気だった人が明日突然ボケるわけではないことなどが紹介され、ボケの予防として、人生を楽しむことと、行政による相談窓口やボケ予防教室への参加を訴えていました。講演会に訪れた約400人の市民は、ときどき笑いも交える講師の話に真剣に耳を傾けていました。



コモ市から青少年交換留学生
8月2日(日)から15日(土)までの日程で十日町市を訪れていた、イタリア・コモ市からの交換留学生のクララ・ブレンナさん（26歳）とクリスティーナ・ザンブラスン（18歳）が8月5日(木)、関口市長を訪問しました。関口市長に自己紹介した後、8月3日(月)に浴衣姿で見物に出かけた長岡まつり花火大会の印象などを話していました。二人は昨年暮れから正月にかけて2週間コモ市に留学した関谷貴子さんと佐藤佑さんの家にホームステイし、開催中の大地の芸術祭などを楽しみました。



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

なかよしランド

●日時 9月1日(火)・8日(火)・15日(火)・29日(火)午前10時～11時
●会場 市民体育館 ●対象 1歳～就学前のお子さんとその保護者 ●申込み・問合せ 中央公民館 (☎757-5011)

いつしよにあそぼ

●日時 9月の毎週木曜日午前10時～11時 ●対象 未就園児とその保護者 ●参加費 1回100円 ●会場・申込み・問合せ 水沢公民館 (☎758-3101)

ぐりぐりルーム

●日時 9月12日(土)午前10時～11時 ●会場 下条公民館 ●対象 乳幼児～小学生 ●問合せ 水

落 (☎756-2254)

おはなしひろば

●日時 9月12日(土)午前10時～11時 ●対象 園児～小学生 ●会場・問合せ 中里公民館 (☎763-2493)

おはなしぴよぴよ

●日時 9月12日(土)・26日(土)午前10時30分～11時 ●対象 乳幼児 ●会場・問合せ 情報館 (☎750-5100)

おはなしたまてばい

●日時 9月10日(木)午前10時～11時 ●対象 乳幼児とその保護者 ●会場・問合せ 情報館 (☎750-5100)

どんぐり影絵おたのしみ会

●日時 9月12日(土)午後2時～ ●対象 幼児～小学生 ●入場料 無料 ●内容 影絵劇「やまなばとおふだ」ほか ●会場・問合せ 情報館 (☎750-5100) ※9月の「どんぐりおはなしのへや」はありません

おはなしの会「ふきのとう」

9月は人形劇「まんまるパン」を行います。 ●日時 9月19日(土)午前10時～11時 ●会場 千手

中央コミュニティセンター ●対象 乳幼児～小学3年生 ●問合せ 山田 (☎768-3865)

十日町おやこ劇場

「おはなしてんもり」
どなたでも参加できます。加賀文庫の絵本の貸し出しも行っていきます。 ●日時 9月5日(土)午前10時30分～11時30分 ●会場・問合せ 十日町おやこ劇場事務所・加賀書院 (☎752-2114)



あてま森のフォーラム

秋のブナ林の中で、親子で自然観察やバームクーヘンづくり、オカリナ演奏などを楽しんでみませんか。 ●日時 9月12日(土)午後1時～4時 ●会場 ベルナテイオ「ふれあい広場」※雨天の場合はフォーラムセンター ●参加費 無料 ●申込み・問合せ 9月8日(火)までに観光交流課 (☎757-3100)

街中ナイトウォーク

商店街をクイズラリーで探索しながら、楽しくウォーキング

日(火)までに健康支援課母子保健係 (☎757-9759)

千手神社秋季大祭

●期日 9月5日(土)・6日(日) ●会場 千手神社境内 【大花火大会】 ●日時 9月5日午後7時30分～ ●打上場所 庚塚運動場付近 ●問合せ 市観光協会川西支部 (☎768-4951)

奇祭 小白倉もみじ引き

●日時 8月30日(日)午前10時～ ●会場 小白倉集落 ●問合せ 市観光協会川西支部 (☎768-4951)

人形劇「キナコちゃん」とダンス!

●日時 9月27日(日)午前11時～(50分間) ●会場 川治公民館 ●入場料 無料※整理券(先着120人)が必要 ●問合せ 川治公民館 (☎752-2223) ●十日町おやこ劇場事務所・加賀書院 (☎752-2114)

十日町市母子福祉いつ美会 慰安事業を行います

十日町市母子福祉いつ美会は、母子・父子家庭や寡婦の皆さんの生活向上を目的に運営されている団体です。慰安事業に

いつしよに参加してみませんか。会員も随時募集中です。 ●期日 9月27日(日) ●会場 へちご川口ホテルサンローラ(川口町) ※送迎バスあり ●対象 母子・父子家庭及び寡婦の皆さん ●参加費 2,000円 ●申込み・問合せ 十日町市社会福祉協議会 (☎750-5010)

十日町体力づくり支援センター 1か月体験教室

どなたでも参加できます。教室内容や送迎バス利用については問い合わせください。 ●期間 ①9月3日(木)～29日(火) ②10月1日(木)～27日(火)のいずれか ●参加費 期間内に1回受講…1,500円、4回受講…5,200円、回数無制限…8,800円 ●会場・問合せ 十日町体力づくり支援センター (☎758-3343)

第15回全国棚田サミット応援企画 笹山遺跡縄文土器国宝指定 10周年記念演奏会・講演会

●日時 9月5日(土)午後2時～(開場1時30分) ●会場 市民会館 ●入場料 1,000円 ●内容 ▼第一部…記念演奏会『里山の秋、日本のこころを散歩する箏とヴァイオリンの調

健康講座&やさしい美術活動報告会

●日時 9月12日(土)午後1時30分～3時(受付1時) ●参加費 無料 ●定員 約80人 ●内容 【健康講座】講演「病院運営のあれこれ」塚田芳久さん(十日町病院長)、ピアノコンサート(出演…田口好世さん) 【やさしい美術活動報告会】名古屋造形大学プロジェクトチームによる活動報告 ●会場・問合せ 十日町病院(757-5566)

藤原由紀乃 ピアノ・リサイタル

バッハやモーツァルトなど『ヨーロッパ名曲の旅』にご案内します。 ●日時 9月12日(土)午後7時～(開場6時30分) ●会場 市民会館 ●入場料 2,000円(当日2,500円) ●チケット取扱い 中央公民館・各地区公民館、イトー楽器

「森の学校」キョロロ 9月の里山体験プログラム

期 日	時 間・テーマ
5日(土)	午前10時～正午：チョウ調査会
6日(日)	午後1時30分～3時：森の昆虫探検
12日(土)	午後1時30分～4時：オトシブミ調査会
13日(日)	午後1時30分～3時：水生昆虫探検
19日(土)	午後1時30分～4時30分：花ごよみ調査
20日(日)	午後1時30分～3時：森と草地の昆虫探検
21日(祝)	午後1時30分～3時：水生昆虫探検
22日(祝)	午後1時30分～3時：土壌動物探検
23日(祝)	午後1時30分～3時：山の幸探検
26日(土)	午前5時30分～8時30分：探鳥会
27日(日)	午後1時30分～3時：水生昆虫探検

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です
●参加費：大人500円、小・中・高生300円(一部無料プログラムあり)
●集合場所・問合せ：キョロロ ☎595-8311

しませんか。 ●日時 9月19日(土)午後6時30分～8時30分(受付6時) ※雨天決行 ●集合場所 キナレ ●参加費 無料 ●持ち物 タオル、飲み物、健康保険証(写し可)、TOPカード ●申込み・問合せ 9月10日(木)までにスポーツ振興課 (☎752-3103)

新潟県中越大地震復興基金事業 グリーフケア講演会

大切な人などを失っておこる悲嘆や喪失へのケアについて学びます。 ●日時 9月4日(金)午後1時30分～4時30分 ●会場 まつだいふるさと会館 ●入場料 無料 ●内容 講演「大切な人や対象を失っておこる心身の変調」村上典子氏(神戸赤十字病

クロス10ほか ●問合せ 田口 (☎752-2217)

高山十五夜まつり

●日時 9月12日(土)午後7時～ ●会場 高山八幡宮境内 ●内容 西小いたずら太鼓、高山婦人会の踊り、高山体協の芝居、カラオケ、お楽しみ抽選会ほか ●問合せ 高山地区体協・村山 (☎090-4706-4850)

オカリナとピアノのタビ

お寺の本堂に響くオカリナとピアノの音色を楽しみませんか。 ●日時 9月14日(月)午後7時～(開場6時30分) ●会場 円通寺(中条中町) ●入場料 1,000円 ●出演 五十嵐正子さん(オカリナ)、二村希一さん(ピアノ) ●曲目 「鳥の歌」「アヴェマリア」「アマポーラ」「津軽のふるさと」ほか ●問合せ 村山 (☎755-2114)

サークル「やっこ」「いわぶき」 第12回絵手紙展

「十日町まるごと発信」をテーマとした作品を展示します。 ●日時 9月1日(火)～7日(月) 午前10時～午後4時(最終日は3時まで) ●会場 桃林堂(本町

ヘルスメイトセミナー

食を基本に健康づくりを始めませんか。地域で健康づくりを支援する人を養成するセミナーです。 ●期間 10月1日(木)～12月中旬まで月2回程度 ●対象 63歳未満で、セミナー終了後に食生活改善推進活動に参加できる人 ●参加費 1,200円(テキスト代) ※実習材料費が別途必要 ●申込み・問合せ 9月15

健康倶楽部十日町 ふれあい祭り

●日時 9月5日(土)午後6時～8時 ●内容 地域の皆さんによる催し物、とん汁のふるまい、屋台出店、作品展示 ●会場・問合せ 健康倶楽部十日町(四日町2 ☎752-7295)

(社)認知症の人と家族の会 新潟県支部妻有地区 介護者の交流会

温泉やおしゃべりでストレスを解消しましょう。気軽に参加してください。 ●日時 9月14日(月)午前11時～午後2時 ●会場 千手温泉千年の湯 ●参加費 無料※入館料・昼食代は各自で負担(昼食は売店で購入してください) ●問合せ 平野 (☎768-2908)

発達障がい困っている人は集まってみませんか

人が大勢集まりさまざまな会話が飛び交っている中では意識が分散してなかなか会話に入れない、すぐに疲れてしまうなど、コミュニケーション上の悩みをみんなで語り合ってみませんか

か。●日時⇨9月17日(木)午後6時30分～7時30分●参加費⇨無料●会場・問合せ⇨障がい者地域生活支援センターあおぞら(☎752-4444)



市鳥獣被害防止モデル対策取り組み希望地区募集

鳥獣被害を受けている集落で、集落全体で鳥獣被害を受けない地域づくりに取り組みたいところは、ぜひ申し出てください。●本年度実施事業内容⇨講習会の開催、集落内の調査及び農作物や果樹の完全収穫への取り組み、鳥獣の捕獲器材の設置など※申込み多数の場合は被害の大きいところから順次実施します●申込み・問合せ⇨9月15日(火)までに農林課農業振興係(☎757-9922)

ほくほく線元気まつりボランティアスタッフ募集

よさこいと松代のそばを楽しむまつりです。当日のスタッフを募集します。●日時⇨10月11日(日)午前8時～午後5時●会場⇨ほくほく線まつり駅、松代

の不自由な人のために市報を朗読しパソコンに録音しています。パソコン初級程度の技能があり、市報の録音のお手伝いをしていただける人を募集します。●勉強会⇨9月12日(土)午後1時30分～(会場・情報館)●問合せ⇨酒井(☎757-6918)

県立魚沼テクノスクール10月入校生募集

【OAビジネス実務科】●期間⇨10月8日(木)～22年1月7日(木)(3か月間)●会場⇨魚沼地域職業訓練センター(南魚沼市)●対象⇨OAビジネスの技能を習得し、就職を希望する人●受講料⇨無料※テキスト代など自己負担あり●定員⇨20人●申込み⇨9月9日(水)までに所轄のハローワーク⇨問合せ⇨県立魚沼テクノスクール(☎025-794-2410)



夢のある未来を築くみんなの税8月の納税・納付

8月は市・県民税第2期、国民健康保険税第5期及び介護保

本町通り●資格⇨高校生以上の健康な人●業務内容⇨①よさこいチームの受付②よさこいチームの招集・誘導③給水所の運営④会場・駐車場の整理※休憩・昼食あり●申込み・問合せ⇨9月18日(金)までに松代公民館(☎597-2301)

福十日町市社会福祉協議会職員募集

21年10月1日採用の嘱託職員を募集します。●募集職種・人数⇨訪問介護・訪問入浴の介護員1人●受験資格⇨訪問介護員2級以上で自動車普通免許(MT)所有または取得見込みの人(介護福祉士資格所有者なお可)●勤務場所⇨社協松之山支所●選考方法⇨1次試験・書類選考、2次試験・面接●申込み・問合せ⇨9月10日(木)までに、履歴書・作文(介護事業についての考えと自己アピールを400字詰め原稿用紙2枚以内)・修了証書などを添えて十日町市社会福祉協議会本所(〒948-0082十日町市本町2 ☎750-5010)

福妻有福祉社会職員急募

●募集職種・人数⇨正規職員1人●受験資格⇨精神保健福祉士



9月の休館日

●中央公民館⇨毎週月曜日
●千手中央コミュニティセンター⇨毎週火曜日
●博物館⇨7日(月)・14日(月)・24日(木)・28日(月)
●情報館⇨7日(月)・14日(月)・24日(木)・28日(月)
●市総合体育館⇨15日(火)
●川西総合体育館⇨9日(水)・23日(水)
●松代総合体育館⇨毎週月曜日
●キヨロロ⇨15日(火)・24日(木)・29日(火)
●ひだまりプール⇨1日(火)・8日(火)・15日(火)・29日(火)

コイヘルペスウイルス病が発生しました

8月4日(火)、市内でコイヘルペスウイルス(KHV)病が確認されました。拡大を防ぐため、次のことにご協力をお願いします。①釣ったコイ、飼っているコイはほかの川や池などに放さ

の資格を有し、自動車普通免許があり通勤可能な人●勤務場所⇨妻有福祉会の障がい者福祉施設●選考方法⇨1次試験・書類選考、2次試験・面接●申込み・問合せ⇨専用の申込用紙(問合せ先、ハローワークに配置)・資格証の写しを養護老人ホーム妻有荘(〒949-8525十日町市幸町 ☎758-2050)※問合せは平日の午前9時～午後5時

訪問介護員養成研修2級課程受講者募集

詳しくは問い合わせてください。●対象⇨市内在住の60歳以下の人で、すべての課程を受講でき、会場まで通学可能な人●定員⇨30人(申込み多数の場合は抽選)●会場⇨はあとふる川西(社協川西支所)●受講料⇨40,000円●申込み期間⇨9月10日(木)～18日(金)午前9時～午後5時●申込み・問合せ⇨専用申込み用紙(問合せ先・社協各支所に配置)を十日町市社会福祉協議会本所(☎750-5010)

パソコンを使った音声訳ボランティア募集

十日町朗読サークルでは、目

ないでください②死んだコイを川や池に捨てないでください③安全を確認できないコイの購入や飼育は避けてください※詳しい予防法は市ホームページをご覧ください●問合せ⇨農林課農業振興係(☎757-9922)

ワークセンターなごみからのお知らせ

(福)十日町福祉会では、(財)JKAから21年度競輪補助金の交付を受け、次のとおり車両を整備しました。●事業名⇨21年度福祉車両の整備●整備車両⇨三菱デリカ(移送車Ⅳ)1台●事業費総額⇨288万7,213円●補助金額⇨172万5,000円●施設名称⇨ワークセンターなごみ●施設所在地⇨十日町市八箇甲354番地7●完了年月日⇨7月30日●問合せ⇨ワークセンターなごみ(☎750-)

むし歯のないよい歯の子				
7月の3歳児健診を受けた子36人				
よい歯の子	住	所	保護者	
牧野杏	(本町1上)	豊	豊	
藤木威	(本町5)	栄治	栄治	
服部太	(高田町3西)	啓介	啓介	
小林浩	(丸山町)	豊	豊	
小林佑	(稲荷町4)	広幸	広幸	
村山愛	(西本町1)	正樹	正樹	
小西鼓	(田中町東)	悟	悟	
小雲野	(上川町)	正弘	正弘	
藤ノ木	(四日町新田3)	智	智	
小海南	(四日町2)	実	実	
樋熊元	(中条島)	章人	章人	
高橋真	(北新田2)	康文	康文	
小海貴	(春日町3)	太	太	
入田晟	(山本町3)	貴光	貴光	
高野日	(山本町4)	厚子	厚子	
福島奈	(稲葉)	成二郎	成二郎	
児玉成	(稲葉)	章人	章人	
吉澤里	(北鎧坂3)	しのぶ	しのぶ	
服部龍	(大黒沢東)	昌平	昌平	
宮澤優	(南台)	龍也	龍也	
田村伊	(上野)	和弘	和弘	
金子茉	(元町)	和広	和広	
高草村	(松代)	和実	和実	
高橋依	(松代)	洋一	洋一	
長澤奈	(会沢)	美枝子	美枝子	
	(天水島)			

1010

巡回相談

南魚沼児童相談所と知的障害者更生相談所では、発達障害・療育手帳の判定・不登校・性格行動上の問題など、児童や18歳以上の知的障がい者に関する巡回相談を実施します。●日時⇨10月5日(月)午前10時～午後3時●会場⇨中里デイサービスセンター●相談員⇨児童福祉司、心理判定員、子育て支援相談員など●申込み・問合せ⇨9月14日(月)までに福祉課子育て支援係(☎757-9169)

「障害者110番」無料法律相談会

相続や借金返済、離婚など法的なことについて相談会を開催します。事前の予約が必要です。●日時⇨9月16日(水)午後1時～5時

全国一斉無料成年後見相談会

高齢者や知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者の相続・遺言・介護・福祉・成年後見申立などの問題に、司法書士及び社会福祉士が解決へ向けてのアドバイスをします。相談は無料で秘密厳守です。●日時⇨9月19日(土)午前10時～午後4時●会場⇨ながおか市民センター(長岡市)※事前に予約が必要●申込み・問合せ⇨リーガルサポートにいがた(☎025-228-1727)

9月10日は「下水道の日」です

～やさしさと自然を結ぶ 下水道～

下水道の日は、1961年に日本の下水道の普及率を向上させようと始まりました。下水道法では、「公共下水道の使用が開始された場合は、排水区域内の土地の所有者・使用者は3年以内に水洗トイレに改造し、下水道へ流入させるための排水設備を設置しなければならない」と明記されています。

市では、くみ取り便所の水洗化とともに、浄化槽を使用している人にも3年以内に下水道に接続するようお願いしています。1日も早い下水道への接続をお願いします。



排水設備責任技術者試験・講習会(中越地区)

◆受験講習会 期日：10月29日(木) 会場：長岡新産管理センター
◆試験 期日：11月15日(日) 会場：長岡新産管理センター
◆申込み 申込み用紙を8月31日(月)～9月11日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時30分に上下水道局(西本町3・下水処理センター内)へ提出

◆問合せ：上下水道局 ☎ 757-3115

●休日救急医			
●診療受付時間：午前 8 時30分～正午、午後 1 時～ 5 時			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
6 日(日)	本町クリニック	本町 3	750-1160
	津南病院	津南町	765-3161
13日(日)	山口医院	袋町中	752-2174
20日(日)	大熊内科医院	山本町 1	752-7066
	上村病院	田中	763-2111
21日(祝)	山口医院	下条中央通り	755-2003
	たかき医院	土市 5	758-2361
22日(祝)	倉俣診療所	芋川	763-2147
	庭野医院	寿町 4	752-2711
27日(日)	池田医院	本町西 1	752-2581

●乳幼児健診	
◎会 場…十日町保健センター	
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、 フッ素塗布希望確認票（1 歳 6 か月児のみ） 視聴覚アンケート（3 歳 6 か月児のみ） 着替えやおむつなど必要なもの	
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる地域に応じて本庁または各支所へ連絡してください。	
◎3 歳 6 か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。	
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。	

事 業 名	期 日	受 付 時 間	対 象 児
4 か月児健診	30日(水)	午後 1 時～1 時30分	21年 5 月 生まれの乳 児
10か月児身体測定	30日(水)	午前 9 時～10時	20年11月 生まれの乳 児
1 歳 6 か月児健診	16日(水)	午後 1 時～1 時30分	20年 3 月 生まれの幼 児
2 歳 6 か月児身体測定	24日(木)	午前 9 時～9 時30分	19年 3 月 生まれの幼 児
3 歳 6 か月児健診	17日(木)	午後 1 時～1 時30分	18年 3 月 生まれの幼 児

健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診・定期予防接種の問合せ				
十日町本庁（代表）	川西支所（市民課直通）	中里支所（市民課直通）	松代支所（市民課直通）	松之山支所（市民課直通）
☎757-3111	☎768-4956	☎763-3121	☎597-2221	☎596-2169

▼前回の市報の表紙はいかがだったでしょうか。通常は縦位置の写真を使用しますが、どうしても横の方が全体を表現できると思ったため、前回だけは横にしました。▼ようやく夏らしくなった日曜日、大地の芸術祭巡りに出かけてきましたが、どこに行っても、地元の人たちに温かく迎えていただきました。冷たいお茶はもちろん、ちまきの試食や地元で採れた野菜までごちそうしていただきました。後で確認をしたら、こうしたもので、中には芸術祭の期間中ほとんど毎日ボランティアで案内所に通っている人もいました。本当に頭が下がります。こうした取り組みが、大の財産になるのか、本庁の財産になるのか。



(高)

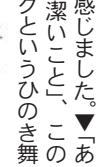
▼5 回のオリンピックに出場、2 つの金メダルを獲得した谷亮子さんは、かつて「最高でも金、最低でも金」と発言、念願であるオリンピック優勝への思いを表しました。以後も、「田村でも金、谷でも金」「ママでも金」などの名ゼリふを残し、世界一への飽くなき思いをはせ続け、あきらめずに目標へ突き進む姿に感動を覚えました。一方、バルセロナ大会柔道男子 60 kg 級に出場した越野忠則さんは優勝を期待された中、3 位という結果に終わりました。試合後、「俺より強いやつがいたよ、それだけ」とのコメントを残し、ニヤリと笑ったその姿には、すがすがしい潔さを感じました。▼「あきらめないこと」、「潔いこと」、この対極を、オリンピックというひのき舞台で体現した二人の生きざまをどうとらえるか？これもまた、一興かと。



(入)

あすこたね

▼5 回のオリンピックに出場、2 つの金メダルを獲得した谷亮子さんは、かつて「最高でも金、最低でも金」と発言、念願であるオリンピック優勝への思いを表しました。以後も、「田村でも金、谷でも金」「ママでも金」などの名ゼリふを残し、世界一への飽くなき思いをはせ続け、あきらめずに目標へ突き進む姿に感動を覚えました。一方、バルセロナ大会柔道男子 60 kg 級に出場した越野忠則さんは優勝を期待された中、3 位という結果に終わりました。試合後、「俺より強いやつがいたよ、それだけ」とのコメントを残し、ニヤリと笑ったその姿には、すがすがしい潔さを感じました。▼「あきらめないこと」、「潔いこと」、この対極を、オリンピックというひのき舞台で体現した二人の生きざまをどうとらえるか？これもまた、一興かと。



(入)

●乳幼児・学童・生徒の定期予防接種

●ポリオ予防接種（秋期）を「集団接種」で実施します

対象地区	川 西 中 松 里 代 松 之 山	川 治 六 簡 水 沢	十 日 町	中 吉 条 下 田 条
実施日	9 月 28 日 (月)	10 月 2 日 (金)	10 月 7 日 (水)	10 月 9 日 (金)

- ・会 場 十日町保健センター
- ・受付時間 午後 2 時～2 時45分（2 時30分接種開始）
- ・対象年齢 生後 3 か月以上 7 歳 6 か月未満

※事前の予約は必要ありません。
※お子さんの体調などにより対象地区の指定日以外でも接種は受けられますが、できるだけ指定日を守ってください。
※ポリオ予防接種後 4 週間はほかの予防接種は受けられません。B C G 予防接種と接種時期が重なる場合は、B C G 予防接種を先に受けましょう。

- 【集団接種を受けるときの注意点】
- 市では、お子さんが①～③に該当する場合は接種を見合わせています。ご注意ください。
 - ①下痢をしている場合
 - ②ひきつけ（けいれん）をおこしてから 1 年未満の場合（ただし、6 か月を経過しており、かかりつけ医の許可があれば接種できます）
 - ③病気が治ってから、次の間隔があいていない場合

病 名	接種できるまでの間隔
麻疹（はしか）、風しん、水痘（水ぼうそう）、おたふくかぜ、百日せき、インフルエンザ	治ってから 4 週間
突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑、とびひ、感染性腸炎	治ってから 2 週間
か ゼ	発熱などの急性期の症状が治まってから 1 週間
そ の 他	治ってからおおむね 2 週間（かかりつけ医の許可をもらいましょう）

※これは集団接種の場合の注意点です。個別接種の場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

●全血献血

- 期日・会場 23日(祝) リオン・ドール
- 受付時間 午前10時～正午、午後 1 時～ 3 時30分
- 問合せ 健康支援課地域医療係 ☎757-3719

●心配ごと相談	問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所） 時間：午後 1 時30分～ 4 時 ▽十日町本所 毎週木曜日 ▽松代支所 4 日(金) 8 日(火) ▽中里支所 18日(金) 29日(火)	

- 高年齢者職業相談
おおむね45歳以上が対象です ※21日(祝)～23日(祝)は休み
毎週月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時
会場：高年齢者職業相談室（サンクロス十日町内）

- ジョブカフェ（若者のための仕事相談）
おおむね30代半ばまでが対象です ※要予約
3 日(木)・17 日(木) 午前10時～午後 4 時
会場：本町分庁舎 ☎757-3139

- 定例行政相談
毎月第 2 金曜日 午前10時～正午
会場：本庁市民相談室・行政相談室

- 行政相談
【川西地域】29日(火) 午後 1 時30分～ 4 時
会場：はあとふる川西
【中里地域】19日(土) 午後 1 時30分～ 3 時30分
会場：中里支所

●次の予防接種は、医療機関で接種を受ける「個別接種」で実施しています

予防接種の種類	対象年齢	会場
B C G	生後 6 か月未満	個別接種 協力医療機関
三種混合第 1 期	生後 3 か月以上 7 歳 6 か月未満	
二種混合第 2 期	11歳以上13歳未満	
日本脳炎第 1 期※	生後 6 か月以上 7 歳 6 か月未満	
日本脳炎第 2 期※	9 歳以上13歳未満	
麻しん	第 1 期 1 歳以上 2 歳未満	
風しん	第 2 期 小学校就学の前年度（1 年間）	
	第 3 期 中学 1 年生相当年齢（1 年間）	
	第 4 期 高校 3 年生相当年齢（1 年間）	

※日本脳炎予防接種は、厚生労働省の通知により接種勧奨を控えています
が、対象者の保護者が希望する場合は予防接種を受けることができます。
希望する人は個別接種協力医療機関または健康支援課へご相談ください。

- 【個別接種を受けるときの注意点】
- ・事前に予約が必要です。個別接種協力医療機関に直接予約して接種を受けてください。
 - ・接種は通年実施しています。

- ◆持参するもの
・母子健康手帳（忘れると接種できません）
・予診票・体温計・筆記用具
- ◆注意事項
・出生後にお渡しした「予防接種と子どもの健康（小冊子）」を必ず読んできてください。
・対象年齢、ほかの予防接種との間隔に注意してください。
・受付時間を守ってください。遅れると接種できないことがあります。
・接種料金は無料（市が負担）です。ただし、対象年齢以外での接種は自費（任意接種）となります。
- ◆その他
・予診票のつづりと「予防接種と子どもの健康」は、生後 2 ～3 か月ころにうかがう「こんにちは赤ちゃん訪問」でお届けします。

●こころの健康相談

- 日 時 8 日(火) 午後 2 時～ 4 時
- 会 場 津南町役場
- 医 師 山下医師（山下メンタルクリニック）
- 申込み・問合せ
十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2402

- 法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約
3 日(木)・10 日(木)・17 日(木) 午後 1 時30分～ 4 時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

- 多重債務相談
電話で市民生活課環境政策室生活環境係へ要予約
9 日(水) 午後 1 時30分～ 4 時30分
会場：本庁市民相談室・行政相談室

- 消費者相談
7 日(月)・14 日(月)・28 日(月) 午後 1 時30分～ 4 時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

- 定例社会保険・年金相談
10 日(木)・24 日(木) 午前10時～正午、午後 1 時～ 3 時
会場：クロス 10

- 教育・少年相談
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前 9 時～午後 5 時 会場：教育センター（情報館内）
※電話相談（☎756-5010）も行っています

- 女性相談専用電話
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前 8 時30分～午後 5 時30分 ☎757-3701



大地の芸術祭ではこへび隊との交流を行いました。



大地の芸術祭の案内所は「こんぱすの会」と「雪ふる里村」が合同で手作りで作り上げました。



桜もソメイヨシノや紅しだれ桜、大山桜など、数種類を植えました。



現在のこんぱすの森。雪国にふさわしい植物が植えられています。

熱中夢中

この時 17

こんぱすの会

子どものころの楽しさをもう一度

「こんぱす」の名前は、①地域づくりの羅針盤、②円を描くコンパスから、地域を丸くしたい、③人の足を意味するコンパスから、みんなと歩調を合わせる、という意味を込めて付けられました。こんぱすの森の整備に取り組み、地域の振興を目指しています。

問合せ

こんぱすの会事務局
☎ 757-8964

羽鳥新吉

雪国の里山自然公園作りに取り組んでいるこんぱすの会（阿部久司代表）は、平成10年に地域の有志が集まり発足しました。川治上町（通称中山地内）で整備している自然公園は「こんぱすの森」と名付けられ、下草刈りや倒木の整理から始まり、桜を植えるなどの活動を経て、現在の形になりました。事務局を務める羽鳥新吉さん（川治上町2・58歳）は、「会員のボランティア活動で整備をしてきましたが、最初のころは何を作るのかはつきり理解できなくて、みんなの気持ちをまとめるのに苦労しました」と話します。それでも「子どものころの遊びの延長でやってきました。作業の後で飲むビールが最高」と、これまでの苦労を振り返ります。「自然公園作りの第一段階は完成したと思います。これからはここを利用して、地区住民やほかの地域の人たちとの交流を深めていきたい」と抱負を話してくれました。

交流の広がりのおかげとなったのは、前回の大地の芸術祭で作家やこへび隊など若い人たちとかわったこと。今回の芸術祭でも作品を設置しています。また、「こんぱすの会」の活動から、交流体験を積極的に目指す「雪ふる里村」も生まれました。自分たちも楽しみながら、地域とのかかわりを大事にする「こんぱすの会」の活動は、どんどん広がりを見せています。